

## 地域協議会だより

発行日 令和3年10月25日  
発行人 清里区地域協議会  
会長 古澤 文夫  
第64号  
編集委員 向橋 マチ子  
横山 芳一

### 視察研修報告

【10月14日(木)】

佐々木 勝峰

秋晴れの空の下、今年度の視察研修に参加しました。

ジムリーナでは、国際基準の体操器具をそろえ、床マット、トランポリン、鉄棒など誰でも体験できます。当日は、小さな

子どもたちがお母さんと遊んでいました。

次に訪れた坂口記念館は、発酵学の大家である坂口謹一郎博士の業績を展示しています。

坂口博士は、日本のワインの父、川上善兵衛のワイン研究の手伝いを行いました。

岩の原葡萄園では、収穫が最盛期を迎えたブドウ畑を見学した後、ブドウの栽培からワイ

ンになるまでの工程などの説明を受けました。

川上善兵衛や坂口謹一郎など、上越の誇る偉人を訪ねてみてはいかがでしょうか。



ブドウの根域制限栽培  
(グリーンファーム清里)



岩の原葡萄園

その後、グリーンファーム清里では清里区の農業の現状と今後の目標、経営の複合化等に向けた取組について説明を受け、岩の原葡萄園と連携したブドウの根域制限栽培の様子や新しく仲間入りした子牛を視察しました。中山間地域において過疎化が進む中、区内の農業法人が連携、協力し、清里区の農地を守る取組を進めていたのだと思います。

### 家族への安心ノートが完成しました

#### 【家族への安心ノートとは】

家族への安心ノートは、いわゆるエンディングノートであり、法的な拘束力はありません。すべて記入するのではなく、必要な部分を選んで、また、家族や近しい人と相談しながら記入していただいても構いません。

財産情報など個人情報を入力する欄が多くありますが、家族など近しい人とだけ共有するようにし、大切に保管してください。

#### 【取組に至った経緯】

清里区地域協議会では、令和元年度から自主的審議事項と

して「空き家対策」をテーマに捉え、町内会へのアンケート調査や区内の空き家の視察などを行いました。

調査の結果、区内にある空き家の約2割が適切に管理されていないことがわかりました。全国的にも大きな社会問題となっており、空き家ですが、個人の財産であるため、その対策は適切な維持管理を指導する程度にとどまることが現状です。

これ以上空き家を増やさないために、まずは地域にお住いの皆さんが自分の家や土地などを将来的にどうしたいのかを考え、その思いを家族など近しい人に伝えておくことが空き家対策につながるのではな

いかとの考えに至りました。病気やけがで適切に判断できなくなった時、いつか必ず迎える人生最後の時に備え、自分の現状や大切な思いを記録し、大切な家族や身近な人に伝える一つの手立てになればと考え、作成しました。

家族への安心ノートは、11月25日号の広報上越と同時に全世帯へお届けする予定です。

## 活動報告

### 第5回地域協議会

【8月5日(木)】

#### ★諮問

○諮問第61号 上越市過疎地域持続的発展計画(案)について

・過疎地域において、総合的かつ計画的な対策を実施するための事業計画として市が策定する「上越市過疎地域持続的発展計画(案)」について諮問がありました。

#### ★答申

○諮問第61号は清里区の住民の生活に及ぼす影響という観点から協議した結果、地域住民の生活に支障はないものと認めました。

#### ★自主的審議事項

○令和元年度から空き家対策を具体的課題と捉え、空き家を作らない、増やさないために、家族で話し合い記録する「家族への安心ノート」の作成に至りました。

### 第6回地域協議会

【9月2日(木)】

#### ★諮問

○諮問第62号 照明設備(清里中学校屋外運動場)の廃止について

・設備の老朽化が進む中、近年の夜間利用は少なく、今後利用の増加が見込めないことから、清里中学校屋外運動場に設置している照明設備を廃止することについて諮問がありました。

#### ★答申

○諮問第62号は清里区の住民の生活に及ぼす影響という観点から協議した結果、地域住民の生活に支障はないものと認めました。

### 第7回地域協議会

【9月30日(木)】

#### ★報告事項

○「地域協議会に関する意識調査」結果を受けた取組について

・第4期地域協議会委員を対象に実施した「地域協議会に対する意識調査」結果を受けた取組について説明がありました。

・この結果を受けて、地域協議会として改善すべき点情報発信のあり方について意見交換を行いました。

#### 編集雑感

向橋マチ子

### 地域の宝「榑池の大杉」

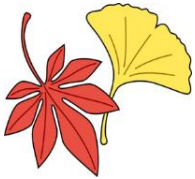
秋がだんだんと深まり、木々が少しずつ色づき始めてきました。澄み切った青空の下で、稲刈りが着々と進められ、晩生の稲穂が黄金色に輝いています。

さて、地域協議会では、数年前から自主的審議事項として「空き家対策」に取り組んできました。その結果、「家族への安心ノート」に漕ぎつけました。11月頃を目途に当区内に全戸配布される予定です。是非、ご活用ください。

また、この春からビュー京ヶ岳では、軽喫茶が営まれています。榑池農業振興会が主体となって、土曜日、日曜日、祝日のみ営業されています。たまには気分転換に美しい坊ヶ池を眺めながら、珈琲を飲みに出かけませんか。



ラッピングされた清里区市営バス榑池線



○自主的審議事項に関する協議について  
・清里区の課題について自主的に審議するテーマについて、今後地域協議会委員を二つのグループに分けて話し合いを進め、テーマを絞り込んでいくことになりました。

